

(別添 2)

【東海村】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合 (%)

<対象校>

小中学校 全 8 校

必要なネットワーク速度が確保されている学校数 8 校

総学校数に占める割合 (%) 100%

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

現在、東海村では令和元年に帯域保証(1Gbps)の回線を敷設しており、令和7年1月に机上でのアセスメントを実施した結果、文部科学省の定める当面の推奨帯域については確保している状況である。また、現時点でネットワークの回線遅延に関して利用者から指摘を受ける回数も少なく、安定して速度が確保された状況と考える。引き続き通信状況を注視しながら、問題が生じた際には対応していくこととしたい。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和7年度に児童生徒及び教職員を対象にネットワーク速度の体感調査を実施したうえで、同年度12月に予定されている端末の更新、同年度3月に予定されているネットワーク機器の更新を終えた状況をみながら、令和8年度以降にアセスメントを実施し、児童生徒にとってストレスのない通信速度を確保していく。なお、時期に依らず課題が見つかった場合には、保守業者と協議し、対応を進めていく。

また、現状体育館や格技場にWi-Fiが設置されていないことから、学校から設置要望を受けている。引き続き関係者からのヒアリング及び予算当局との調整をしながら検討していく。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施

上記の通り。